

令和7年度事業の概要

I 事業報告

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

1 庶務の概要

月 日	事 項	場 所
4. 1	新規採用職員等辞令交付	栽培漁業センター
4. 11	水産部局所管事業等説明会	県庁
4. 18	栽培関係事業打合せ	栽培漁業センター
4. 21	第37回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
4. 25	令和7年度栽培漁業協会事業検討会	栽培漁業センター
5. 1	新規採用職員辞令交付	栽培漁業センター
5. 2	予備監査	栽培漁業センター
5. 8	新規採用職員研修	栽培漁業センター
5. 9	監事監査	栽培漁業センター
5. 13	茨城県漁港協会通常総会	すいさん会館
5. 15	第40回理事会	すいさん会館
5. 19	茨城県遊漁船協議会通常総会	すいさん会館
5. 22	マリーナへのヒラメ栽培漁業協力依頼	大洗町、ひたちなか市
5. 27	公社等連絡協議会代表者会議	開発公社ビル
5. 30	第38回評議員会	すいさん会館
5. 30	第41回理事会（みなし決議）	栽培漁業センター
5. 31	茨城県研究協議会総会	レイクビュー水戸
5. 31	茨城県漁業士会総会	レイクビュー水戸
6. 30～7. 1	新規採用職員研修	茨城県総合福祉会館
7. 17	出資法人等経営評価ヒアリング	県庁
7. 22	栽培漁業推進協議会	すいさん会館
7. 23	海と森の体験少年団研修	栽培漁業センター
7. 24～25	熱中症予防研修	栽培漁業センター
7. 25	出資法人等監督基準等実地検査	栽培漁業センター
8. 7	パワハラ防止WEB研修	栽培漁業センター
8. 20	はまぐり祭り実行委員会	鹿島灘漁協
8. 25	第42回理事会（みなし決議）	栽培漁業センター
9. 2	漁港漁場役職員会議	レイクビュー水戸
9. 5	第39回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
9. 11	はまぐり祭り運営委員会	鹿島灘漁協
9. 25	令和7年度第2回栽培漁業協会事業検討会	栽培漁業センター
10. 8	海外協力財団研修生視察	栽培漁業センター
11. 7	全国漁港漁場大会中央要望	国会議員会館ほか

1 1. 8～10	全国豊かな海づくり大会	三重県志摩市
1 1. 1 8	予備監査	栽培漁業センター
1 1. 2 0～2 1	関東東海ブロック水産関係公益法人連絡協議会	水戸市すいさん会館
1 1. 2 5～2 6	太平洋北海域種苗生産機関所長・技術者会議	青森県青森市
1 1. 2 8	第2回監事監査	すいさん会館
1 2. 1 4	鹿島灘はまぐり祭り・栽培センター一般公開	栽培漁業センター
1. 1 5	第40回評議員会（みなし決議）	栽培漁業センター
1. 1 6	消防訓練	栽培漁業センター
2. 3	沿岸資源談話会	栽培漁業センター
2. 9	鹿島灘はまぐり祭り監事監査	栽培漁業センター
2. 1 0	千葉科学大学視察	栽培漁業センター
2. 1 2	鹿島灘はまぐり祭り実行委員会	四季亭
2. 2 4	茨城県旋網漁協組合員資格審査委員会	すいさん会館
2. 2 5	茨城県漁業関係者新春交流会	京成ホテル
3. 2 5	第43回理事会	すいさん会館

2 登記事務の執行状況

登記年月日	登 記 事 項
令和7年4月22日	理事・評議員の辞任及び補欠理事・補欠評議員の就任に伴う変更登記
令和7年5月20日	代表理事（理事長）選任に伴う変更登記
令和7年6月11日	任期満了に伴う、評議員選定、役員選定及び代表理事の選定に伴う登記
令和7年9月8日	理事の辞任及び補欠理事の就任に伴う変更登記
令和8年1月15日	理事の辞任及び補欠理事の就任に伴う変更登記

3 評議員・役員・職員（令和8年3月31日現在）

評 議 員 ・ 役 員					職 員		
区 分			現在数	備考	区 分	現在数	備考
評 議 員			1 1 名		事務局長	1	
					主任（総務）	1	
					センター長兼魚類科長	1	
					主任	1	
					技師	1	
役 員	理 事	理事長	1 名	常勤	技師	1	
		副理事長	1 名		貝類科長	1	
		専務理事	1 名		係長	1	
		理 事	1 2 名		技師	1	
		小 計	1 5 名		小 計	9 名	
	監 事		3 名		普及啓発指導員	1	
					種苗生産員	1	
					養殖相談員	1	
					生産支援員	8	
					総務支援員	1	
計		1 8 名		小 計	1 2 名		
合 計			2 9 名		合 計	2 1 名	

4 理事会・評議員会に関する事項 理事会

第40回	令和7年5月15日 場所：すいさん会館 議長：富永敦理事長	議 事 (1) 報告事項 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について ② 令和6年度出資法人等経営評価について (2) 議 案 第1号議案 辞任に伴う理事長選定に関する件 （原案承認） 第2号議案 令和6年度事業報告及び決算に関する件 （原案承認） 第3号議案 任期満了に伴う栽培漁業推進協議会委員の選任に関する件 （原案承認） 第4号議案 公益財団法人茨城県栽培漁業協会服務規程の一部改正に関する件 （原案承認） 第5号議案 定時評議員会招集及び評議員会に付議すべき事項の決定に関する件 （原案承認） 第6号議案 任期満了に伴う次期評議員会及び次期役員の推薦に関する件 （原案承認）
------	-------------------------------------	---

第41回	令和7年5月30日 (みなし決議) 提案者：中村丈夫理事	提案1 理事長に富永敦理事を選定する件 提案2 副理事長に清水信宏理事を選定する件 提案3 専務理事に中村丈夫理事を選定する件 提案4 上記提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされる日を、令和7年5月30日とする件 (原案承認)
第42回	令和7年8月25日 (みなし決議) 提案者：中村丈夫理事	提案1 栽培漁業推進委員の井上清一氏の後任に伊藤治氏を選任する件 提案2 上記提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされる日を、令和7年8月25日とする件 (原案承認)
第43回	令和8年3月25日 場所：すいさん会館 議長：富永敦理事長	議 事 (1) 報告事項 ① 代表理事及び業務執行理事の主要事務の執行状況について ② 令和7年度の種苗生産及び放流実績（中間報告）について ③ 茨城県栽培漁業協会パートタイム職員就業規則の一部改正について (2) 議 案 第1号議案 茨城県栽培漁業協会服務規程の一部改正に関する件 (原案承認) 第2号議案 茨城県栽培漁業協会文書管理規程の一部改正に関する件 (原案承認) 第3号議案 令和8年度負担金及び徴収方法に関する件 (原案承認) 第4号議案 令和8年度事業計画及び収支予算に関する件 (原案承認) 第5号議案 茨城県栽培漁業協会の事務局長の任用に関する件 (原案承認)

評議員会

第37回	令和7年4月21日 (みなし決議) 提案者：中村丈夫理事	提案1 鴨川修氏（前茨城県農林水産部長）の補欠評議員として現茨城県農林水産部長の三宅建史氏を選任すること。 提案2 富永敦氏（前茨城県農林水産部水産振興課長）の補欠評議員として現茨城県農林水産部水産振興課長の小曾戸誠氏を選任すること。 提案3 川野邊誠氏（前茨城県農林水産部次長兼漁政
------	------------------------------------	---

第38回	令和7年5月30日 場所：すいさん会館 議長：三宅評議員	課長)の補欠理事として現茨城県農林水産部次長兼漁政課長の富永敦氏を選任すること。 提案4 上記提案を可決する旨の評議員会の議決があったものとみなされる日を、令和7年4月21日とすること。(原案承認)
第39回	令和7年9月5日(みなし決議) 提案者：中村丈夫理事	議 事 (1) 報告事項 ① 令和6年度事業報告について ② 令和6年度出資法人等経営評価について (2) 議 案 第1号議案 令和6年度貸借対照表の承認に関する件(原案承認) 第2号議案 令和6年度正味財産増減計算書の承認に関する件(原案承認) 第3号議案 令和6年度財産目録の承認に関する件(原案承認) 第4号議案 任期満了に伴う次期評議員及び役員の選任の件(原案了承)
第40回	令和8年1月15日(みなし決議) 提案者：中村丈夫理事	提案1 井上清一氏(前大津漁協副組合長)の補欠理事として現大津漁協副組合長の伊藤修氏を選任すること。 提案2 上記提案を可決する旨の評議員会の議決があったものとみなされる日を、令和7年9月5日とすること。(原案承認)
		提案1 園部政克氏(前JF共水連茨城支店長)の補欠理事として現JF共水連茨城支店長の阿部信孝氏を選任すること。 提案2 上記提案を可決する旨の評議員会の議決があったものとみなされる日を、令和8年1月15日とすること。(原案承認)

5 事業の概要

令和7年度は次の各事業を実施しました。

- 1) ヒラメの種苗生産・放流及び放流効果調査等を行うヒラメ栽培漁業事業(補助事業)
- 2) アワビの種苗生産・配付を行う放流用種苗生産事業(受託事業)
- 3) 鹿島灘はまぐりの種苗量産技術開発事業(受託事業)
- 4) マコガレイの種苗量産技術開発事業(受託事業)
- 5) ホシガレイの新規種苗生産基礎技術開発事業(受託事業)
- 6) ウニ類の新規種苗生産基礎技術開発事業(受託事業)

- 7) 種苗の管理や放流方法等について指導・助言を行う放流指導事業（受託事業）
- 8) 茨城県栽培漁業センターの施設、設備の維持管理を行う栽培漁業センター保守管理事業
（受託事業）
- 9) 小学生等の見学者への対応、全国豊かな海づくり大会への参加、機関誌「茨城さいばいだより」の発行などを行う栽培漁業普及啓発事業
（協会単独事業、ただし、普及啓発指導員の配置は受託事業）
- 10) マサバ等養殖技術開発及び養殖相談に対応する養殖産業創出事業（受託事業）

各事業の実績は、次のとおりです。

(1) ヒラメ栽培漁業事業

漁業者や遊漁船業者の負担金等のほか、県の補助金の交付を受けて、ヒラメの種苗生産・放流を行うとともに、放流効果を把握するため、水揚げされたヒラメの市場調査を漁協に委託して実施しました。

① ヒラメ種苗生産・放流

次表のとおり、100mm サイズまでの種苗生産を当栽培漁業センターで行い、関係漁協の協力を得て、それぞれの地先海面に放流しました。

魚 種 名	生産計画	生産実績	備 考
ヒ ラ メ	100mm 850千尾	109mm 252千尾	・ 7/29～9/4 県内漁協へ配付・放流(全18回) ・ 12/14 はまぐり祭り体験放流 ・ 自前養成親魚の産卵不調により岩手県及び山形県から受精卵を確保。全長20～30mm頃に共喰いによる減耗があり生産計画を下回った。 ・ 次年度の安定生産に向け、自前養成親魚からの良質な受精卵の確保とアクアレオウイルス防除対策を図った。

② 放流効果把握調査

ヒラメの放流効果を把握するため、県内産地市場の9漁協に委託して、漁業種類毎に漁獲されたヒラメの数量等の測定と、そのうちの放流魚の一部に見られる体色異常魚の尾数等を調査しました。調査尾数は37,336尾で、このうち体色斑から放流魚と確認されたヒラメは2,022尾で、その混入率は5.42%でした。

(2) 水産種苗生産技術開発事業及び放流指導事業

① 放流用種苗生産事業（アワビ）

県の委託を受けて、アワビ種苗を次表のとおり生産し、県の指示により配付しました。

魚 種 名	生産計画	生産実績	備 考
ア ウ ビ	35mm 240千個	35mm 240千個	・ 令和7年度放流用 ・ 5/21～7/4に県内漁協へ配付した。
	35mm 240千個	30mm～15mm 286千個	・ 令和8年度放流用 ・ サイズ・数量は令和8年3月末の測定値
	35mm 240千個	15mm未満 314千個+剥離中	・ 令和9年度以降放流用 ・ サイズ・数量は令和8年3月末の測定値

② 種苗量産技術開発事業（鹿島灘はまぐり）

県の委託を受けて、次表のとおり、鹿島灘はまぐりの種苗量産技術開発と大型種苗生産技術開発及び標識手法の確立を目的とした茶色貝の生産技術開発を行いました。

魚 種 名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備 考
鹿島灘 はまぐり	2 mm 3,000千個	1.7mm 4,909千個	・ 標識手法の確立を目的とした茶色貝の種苗生産と大型種苗(5mm)の生産技術開発を行った。 ・ 早期育成親貝、浮遊幼生、沈着稚貝の各餌料や飼育方法については、前年度の成果を基に実施した。 ・ 貝殻色が茶色の親貝を用いて種苗生産した結果、茶色の稚貝の出現率は77.4%（R4:76%、R5:78%、R6:80.5%）であった。 ・ 大型種苗の生産は、早めの選別と低密度飼育を行った。 ・ 2mm種苗は8/22～11/20に県へ引き渡し、鹿嶋市平井海岸へ放流。5mm種苗は9/17に東海村新川河口へ放流した。
	5mm 50千個	8.2mm 50千個	

③ 種苗量産技術開発事業（マコガレイ）

県の委託を受けて、次表のとおり、マコガレイの種苗量産技術開発を行いました。

魚 種 名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備 考
マコガレイ	50mm 150千尾	0千尾	○令和6年度採卵種苗 ・ 採卵用親魚の入手ができず、受精卵を得られなかった。
	50mm 150千尾	0千尾	○令和7年度採卵種苗 ・ 採卵用親魚の入手ができず、受精卵を得られなかった。

④ 新規種苗生産基礎技術開発事業（ホシガレイ）

県の委託を受けて、次表のとおり、ホシガレイの種苗生産基礎技術開発を行いました。

魚 種 名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (生産状況)	備 考
ホシガレイ	50mm 50千尾	75.9mm 29.5千尾	○令和6年度採卵種苗 ・岩手県から受精卵を導入して種苗生産を行った。 ・5/27、6/5に県に引き渡し、一部(11千尾)にパンチング標識を付けて鹿嶋沖と磯崎沖に放流した。
	50mm 50千尾	15～33mm 171千尾 飼育中	○令和7年度採卵種苗 ・岩手県から受精卵を導入して種苗生産を行った。 ・令和8年度に県に引き渡し、放流予定。

⑤ 新規種苗生産基礎技術開発事業（ウニ類）

県の委託を受けて、次表のとおり、ウニ類の種苗生産基礎技術開発を行いました。

魚 種 名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備 考
ウニ類 (キタムラサキウニ)	10mm 50千個	12.9mm 12.6千個 4.6mm 15.0千個 1～3mm 195千個	・令和6年12月に導入した親ウニを加温飼育し、令和7年5月に採卵し受精卵を得て種苗生産を開始。10月30日に県へ引き渡した。 ・また県内の産卵期と予測される12月に再度、採卵し、現在、アワビ棟屋内水槽にて波板飼育中。

⑥ 放流指導事業

県の委託を受けて、漁業者がハマグリ移植放流の際に使用する腰カッターの改良に取り組むとともに、アワビ、ヒラメの放流時に指導・助言を行いました。

(3) 栽培漁業センター保守管理事業

県の委託を受けて、茨城県栽培漁業センターの機械設備の点検・修繕等の実施や施設内の安全確保を図るとともに、夜間・休日の警備など施設・設備の維持管理を行いました。

震災前の浸透取水方式から直接取水方式へ変わったことによる取水系統の新たなメンテナンスに適宜対応しました。

(4) 栽培漁業普及事業

茨城のつくり育てる漁業の普及啓発を図るため、次の事業を行いました。

① 展示施設の一般開放

栽培漁業に関する説明や施設の案内等の普及啓発業務を行うために専門の普及啓発指導員を配置しました。

今年度の見学者数は、学校関係を中心にハマグリ祭り時の入場者も含め4,846人(R6:6,260人)でした。

③ 全国豊かな海づくり大会への参加

水産資源の維持培養と海の環境保全に対する国民の意識高揚等を図り、水産業の振興と豊かな活力に満ちた地域産業の発展に資することを目的に「第44回全国豊かな海づくり大会」が令和7年11月9(日)に三重県において、天皇皇后両陛下のご臨席のもと開催されました。

本県では、当協会が事務局となり、県、市町、水産関係団体などからなる参加団を組織し、24名が参加しました。

③ 機関誌の発行等普及事業の実施

栽培漁業などつくり育てる漁業を推進するため、当協会の機関誌「茨城さいばいだより」の発行及び栽培漁業啓発用パンフレットを作成したほか、ホームページ等により当協会の活動や栽培漁業センターの施設を紹介しました。

(公社)全国豊かな海づくり推進協会発行の機関誌を関係団体に配布したほか、つくり育てる漁業の推進関係中央団体の国への要請活動等に参加しました。

茨城県漁業研究協議会及び茨城県漁業士会に助成し、その活動を支援しました。

(5) 養殖産業創出事業

① マサバ養殖技術開発試験

県の委託を受けて、マサバの養殖技術開発を行いました。

魚 種 名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備 考
マサバ	100mm 16.3千尾	135mm 26.1千尾	・8/25～3/18に那珂湊海面イケースへ22.8千尾を出荷した。 ・陸上養殖試験用1.3千尾、親魚候補用2千尾を継続飼育中。

②養殖用種苗生産事業(アワビ等)

県の委託を受けて、次表のとおり生産しました。

魚 種 名	技術開発規模 (計画)	技術開発規模 (実績)	備 考
アワビ	35mm 5千個	15～30mm 10千尾	・令和7年度に生産し、令和9年度に配付予定。
ウニ類	10mm 1千個	1～3mm 2千個	・令和7年度に生産し、令和8年度に配付予定。

④ 養殖業技術指導

県の委託を受けて、養殖事業者への巡回指導や養殖参入希望者への技術相談に対応しました。

指導・相談業務 10 件（マサバやウニの養殖技術に関すること、栽培漁業センター視察対応等）、情報収集 10 件（IoT 水質センサー、養魚用配合飼料、成熟促進ホルモン剤、養殖魚の魚病診断体制等に関する情報収集）